

まんぼう すくすくだより 10月

朝夕は、少しずつ気温が下がり涼しくなっていますが、日中は、まだまだ汗ばむ日が続いています。

夏の疲れで体が弱っているのか、9月の連休あたりから、熱を出したり、いろいろなウイルスに罹って休んだお子さんが何人かいます。たっぷりと睡眠をとり、秋の味覚をたくさん食べて、体調が回復することを望んでいます。また、お子さんの体への負担の軽減や、感染予防からも、保護者の方には、出来る範囲で、早めの受診、お休みを検討して頂いたらと思います。過ごしやすくなった気候の下、たくさん戸外遊びも楽しみたいと思います。

10月の行事

日	曜	行事
1	火	体操教室
15	火	体操教室
17	木	歯科検診 内科検診
22	火	身体測定
29	火	避難訓練
31	木	ハロウィン

10月10日は
目の愛護デー

※ 10月17日(木)
歯科検診、内科検診の日
は、なるべく休まないよ
うにしてください。

小さな子どもは「見る力」も育ち盛り

赤ちゃんの目は、生後すぐはぼんやりとしか見えていませんが、その後、1歳までの時期は急速に「見る力」が発達します。3歳までには、多くの子どもが大人と同じ程度（視力1.0）まで見えるようになります。見る力（視覚）はゆるやかに発達し、6歳ごろには大人と同程度になります。

生まれてすぐ
視力 0.01



明るい、暗い程度しか認識できません。

1歳
視力 0.2



立体的に見る力、動くものを見る力など、視覚が急速に発達します。

3歳
視力 0.8～1.0



大人とほぼ同じくらいまで視覚が育ってきます。

5歳
視力 1.0



ほとんどの子どもが、大人と同じ視覚を身につけます。

早く治療するほど回復しやすい！

こんなサインに注意



見る力は、目から情報を取り入れ、脳で処理することを、毎日繰り返して育ちます。ところが、目に異常があると脳に情報が届かず、見る力が育ちません。早く治療を始めるほど回復しやすいため、見え方の異常に気づいたら、早めに眼科で相談しましょう。

正面から「見る様子」をチェックして

見え方のチェックにおすすめなのが、紙しばい。左右の目の焦点、ものを見る様子が詳しくわかります。



誰の目か分かるかな？

